

## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)



2021年5月6日

上場会社名 東京鐵鋼株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 5445 URL <http://www.tokyotekko.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 柴田 隆夫 (TEL) 03(5276)9701  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月25日 配当支払開始予定日 2021年6月3日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日~2021年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	62,391	5.8	7,514	37.0	7,524	24.5	4,980	24.7
2020年3月期	58,984	△8.5	5,483	854.8	6,043	85.1	3,993	27.0
(注) 包括利益	2021年3月期		5,591百万円(42.4%)		2020年3月期		3,928百万円(36.4%)	

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率			
	円 銭	円 銭	%	%	%			
2021年3月期	534.05	—	10.9	12.3	12.0			
2020年3月期	428.18	—	9.7	10.4	9.3			
(参考) 持分法投資損益	2021年3月期		68百万円		2020年3月期		604百万円	

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産				
	百万円	百万円	%	円 銭				
2021年3月期	65,085	48,039	73.7	5,144.67				
2020年3月期	57,495	43,101	74.9	4,614.94				
(参考) 自己資本	2021年3月期		47,978百万円		2020年3月期		43,040百万円	

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	7,894	△3,112	△1,372	11,361
2020年3月期	7,665	△2,729	△3,889	7,951

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	10.00	—	50.00	60.00	559	14.0	1.4
2021年3月期	—	20.00	—	50.00	70.00	653	13.1	1.4
2022年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 2022年3月期の第2四半期末及び期末の配当予想につきましては、現時点では未定であります。

## 3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり当期純 利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	31,000	△2.5	850	△82.6	850	△83.1	500	△86.3	53.61
通期	66,000	5.8	2,500	△66.7	2,500	△66.8	1,600	△67.9	171.56

※ 注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	9,365,305株	2020年3月期	9,365,305株
② 期末自己株式数	2021年3月期	39,366株	2020年3月期	38,873株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	9,326,229株	2020年3月期	9,326,812株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	59,441	7.0	7,171	50.5	7,175	50.8	4,957	51.8
2020年3月期	55,531	△10.1	4,765	—	4,758	581.2	3,264	242.6
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年3月期	531.19		—					
2020年3月期	349.81		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2021年3月期	58,261		42,057		72.2		4,506.71	
2020年3月期	50,726		37,171		73.3		3,982.96	

(参考) 自己資本 2021年3月期 42,057百万円 2020年3月期 37,171百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料p.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	2
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、飲食、運輸、観光等の分野で大きな落ち込みが発生しました。景気の先行きについても感染症の再拡大リスクへの懸念等により不透明な状況が続くと見込まれます。

当社の属する電炉小棒業界におきましては、上期は主原料の鉄スクラップ価格が弱含みで推移するなど採算面の改善が見られましたが、下期に入り鉄スクラップ価格の急騰を受け値差が縮小するなど、厳しい経営環境となりました。

このような中で、当社は主力製品であるネジ節棒鋼のネジテツコン、並びにその関連商品の拡販に注力するとともに、適正な製品価格の確保やコストダウンに取り組んでまいりました。

当連結会計年度における連結売上高は、出荷数量の増加により、623億9千1百万円と前年同期比34億7百万円(5.8%)の増収となりました。

利益につきましては、製品価格と主原料の鉄スクラップ価格との値差は縮小しましたが、出荷数量増やコストダウンなどで吸収し、営業利益は前年同期比20億3千1百万円(37.0%)増益の75億1千4百万円、経常利益は前年同期比14億8千万円(24.5%)増益の75億2千4百万円、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前年同期比9億8千7百万円(24.7%)増益の49億8千万円となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (イ) 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ75億9千万円増加し、650億8千5百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加したことによるものです。

#### (ロ) 負債

負債の合計は、前連結会計年度末に比べ26億5千2百万円増加し、170億4千5百万円となりました。これは主に支払手形及び買掛金が増加したことによるものです。

#### (ハ) 純資産

純資産の合計は、前連結会計年度末に比べ49億3千7百万円増加し、480億3千9百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したことによるものです。

この結果、当連結会計年度末の自己資本比率は前期末比1.1ポイント下降して73.7%となりました。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ34億9百万円増加し、113億6千1百万円となりました。

#### (イ) 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益、減価償却費及び仕入債務の増加を主たる収入として、棚卸資産の増加に伴う支出などを差し引きして、78億9千4百万円の収入となりました。

#### (ロ) 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出などにより、31億1千2百万円の支出となりました。

#### (ハ) 財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の返済による支出などにより、13億7千2百万円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

次期のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の懸念等により、不透明な状況が続くと想定され、厳しい状況が見込まれます。

電炉小棒業界におきましては、主原料の鉄スクラップ価格の高値推移が予想され、厳しい経営環境が続くと見込まれます。

当社としましてはこのような環境に対して、省力化工法などの提案営業を強化し、ネジテツコン並びに関連商品などの高付加価値製品の拡販につなげるとともに、適正な製品価格の確保、一層のコストダウンに取り組んでまいります。

次期の業績につきましては、連結売上高660億円、連結営業利益25億円、連結経常利益25億円及び親会社株主に帰属する当期純利益16億円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

今後のIFRS（国際財務報告基準）の適用につきましては、国内外の諸情勢を踏まえて、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,961	11,371
受取手形及び売掛金	6,600	6,450
商品及び製品	6,710	7,965
原材料及び貯蔵品	1,823	2,789
その他	232	497
貸倒引当金	-	△0
流動資産合計	23,329	29,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,810	18,082
減価償却累計額	△13,004	△13,282
建物及び構築物(純額)	4,806	4,799
機械装置及び運搬具	49,473	52,014
減価償却累計額	△39,758	△41,265
機械装置及び運搬具(純額)	9,715	10,749
土地	10,433	10,433
リース資産	630	434
減価償却累計額	△386	△237
リース資産(純額)	243	197
建設仮勘定	483	799
その他	3,768	3,968
減価償却累計額	△3,106	△3,207
その他(純額)	661	760
有形固定資産合計	26,343	27,739
無形固定資産	83	126
投資その他の資産		
投資有価証券	6,126	6,906
退職給付に係る資産	164	449
繰延税金資産	1,154	527
その他	315	283
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	7,737	8,144
固定資産合計	34,165	36,011
資産合計	57,495	65,085

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,238	6,307
電子記録債務	326	804
営業外電子記録債務	26	21
1年内償還予定の社債	80	-
1年内返済予定の長期借入金	803	415
リース債務	126	72
未払法人税等	837	1,434
賞与引当金	783	934
役員賞与引当金	40	43
その他	2,855	2,773
流動負債合計	10,117	12,808
固定負債		
長期借入金	1,567	1,451
リース債務	180	171
金利スワップ	3	2
再評価に係る繰延税金負債	516	516
退職給付に係る負債	1,576	1,691
資産除去債務	73	74
その他	357	329
固定負債合計	4,275	4,237
負債合計	14,393	17,045
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,851	1,851
利益剰余金	33,764	38,092
自己株式	△82	△83
株主資本合計	41,373	45,699
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	530	1,129
繰延ヘッジ損益	△2	△2
土地再評価差額金	1,180	1,180
為替換算調整勘定	9	10
退職給付に係る調整累計額	△50	△38
その他の包括利益累計額合計	1,667	2,278
非支配株主持分	60	60
純資産合計	43,101	48,039
負債純資産合計	57,495	65,085

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	58,984	62,391
売上原価	46,098	47,214
売上総利益	12,885	15,176
販売費及び一般管理費		
運搬費	2,927	3,353
給料	1,096	1,118
退職給付費用	146	18
賞与引当金繰入額	263	297
役員賞与引当金繰入額	40	43
減価償却費	66	67
賃借料	408	425
業務委託費	320	321
研究開発費	438	411
その他	1,693	1,605
販売費及び一般管理費合計	7,402	7,662
営業利益	5,483	7,514
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	78	89
設備賃貸料	21	21
仕入割引	65	68
受取保険金	30	-
持分法による投資利益	604	68
雑収入	63	79
営業外収益合計	864	327
営業外費用		
支払利息	57	57
売上割引	191	206
支払手数料	42	38
為替差損	5	0
その他	7	14
営業外費用合計	303	317
経常利益	6,043	7,524



(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	0	14
特別利益合計	0	14
特別損失		
固定資産売却損	-	2
固定資産除却損	106	141
減損損失	298	154
投資有価証券評価損	240	8
災害による損失	70	-
特別損失合計	715	306
税金等調整前当期純利益	5,328	7,232
法人税、住民税及び事業税	908	1,777
法人税等調整額	421	474
法人税等合計	1,330	2,252
当期純利益	3,997	4,980
非支配株主に帰属する当期純利益	4	△0
親会社株主に帰属する当期純利益	3,993	4,980

## 連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,997	4,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△55	583
繰延ヘッジ損益	1	0
為替換算調整勘定	△2	0
退職給付に係る調整額	4	4
持分法適用会社に対する持分相当額	△17	22
その他の包括利益合計	△69	611
包括利益	3,928	5,591
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	3,923	5,592
非支配株主に係る包括利益	4	△0

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,839	1,851	29,957	△81	37,567
当期変動額					
剰余金の配当			△186		△186
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,993		3,993
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	3,806	△0	3,805
当期末残高	5,839	1,851	33,764	△82	41,373

	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	600	△4	1,180	12	△51	1,737	56	39,361
当期変動額								
剰余金の配当								△186
親会社株主に帰属する 当期純利益								3,993
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△70	1	-	△2	1	△69	4	△65
当期変動額合計	△70	1	-	△2	1	△69	4	3,740
当期末残高	530	△2	1,180	9	△50	1,667	60	43,101

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,839	1,851	33,764	△82	41,373
当期変動額					
剰余金の配当			△653		△653
親会社株主に帰属する 当期純利益			4,980		4,980
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分				-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	4,327	△0	4,326
当期末残高	5,839	1,851	38,092	△83	45,699

	その他の包括利益累計額						非支配株主 持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
当期首残高	530	△2	1,180	9	△50	1,667	60	43,101
当期変動額								
剰余金の配当								△653
親会社株主に帰属する 当期純利益								4,980
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								-
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	598	0	-	0	11	611	△0	611
当期変動額合計	598	0	-	0	11	611	△0	4,937
当期末残高	1,129	△2	1,180	10	△38	2,278	60	48,039

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	5,328	7,232
減価償却費	2,290	2,487
減損損失	298	153
無形固定資産償却費	33	34
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	0
賞与引当金の増減額 (△は減少)	407	151
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	40	3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	44	△156
受取利息及び受取配当金	△78	△90
支払利息	57	57
持分法による投資損益 (△は益)	△604	△68
投資有価証券評価損益 (△は益)	240	8
有形固定資産除却損	106	141
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△12
売上債権の増減額 (△は増加)	△519	150
たな卸資産の増減額 (△は増加)	1,776	△2,220
仕入債務の増減額 (△は減少)	△2,518	2,548
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△1	△94
未払消費税等の増減額 (△は減少)	814	△905
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	5	△148
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	73	△223
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	-	△10
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	-	△28
その他	△27	2
小計	7,766	9,012
利息及び配当金の受取額	78	90
利息の支払額	△56	△41
法人税等の支払額	△261	△884
法人税等の還付額	171	18
その他の支出	△63	△301
その他の収入	28	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,665	7,894

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△2,342	△3,110
有形固定資産の売却による収入	0	14
無形固定資産の取得による支出	△15	△42
投資有価証券の取得による支出	△509	△8
定期預金の預入による支出	△20	△20
定期預金の払戻による収入	137	20
その他	21	34
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△2,729</b>	<b>△3,112</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△3,000	-
長期借入れによる収入	400	300
長期借入金の返済による支出	△886	△803
社債の償還による支出	△120	△80
リース債務の返済による支出	△92	△132
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△187	△652
その他	△2	△3
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△3,889</b>	<b>△1,372</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△1	0
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>1,045</b>	<b>3,409</b>
現金及び現金同等物の期首残高	6,906	7,951
現金及び現金同等物の期末残高	7,951	11,361

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## 1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっている構成単位から、当社グループが主な事業内容としている棒鋼の製造・販売を中心とする「鉄鋼事業」に係るものを集約したものです。

「鉄鋼事業」では、棒鋼及び棒鋼加工品の製造・販売を行っております。

## 2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	58,566	417	58,984	—	58,984
セグメント間の内部 売上高又は振替高	86	3,722	3,808	△3,808	—
計	58,652	4,139	62,792	△3,808	58,984
セグメント利益	5,253	181	5,434	49	5,483
セグメント資産	55,747	2,165	57,912	△417	57,495
その他の項目					
減価償却費	2,273	51	2,324	—	2,324
減損損失	298	—	298	—	298
持分法適用会社への投資額	4,101	—	4,101	—	4,101
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,717	168	1,886	△0	1,886

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額49百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

(2)セグメント資産の調整額△417百万円は、セグメント間の債権の相殺消去によるものです。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント	その他	合計	調整額	連結財務諸表 計上額
	鉄鋼事業				
売上高					
外部顧客への売上高	61,952	438	62,391	—	62,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	83	4,280	4,364	△4,364	—
計	62,036	4,719	66,755	△4,364	62,391
セグメント利益	7,316	145	7,462	52	7,514
セグメント資産	63,224	2,287	65,511	△426	65,085
その他の項目					
減価償却費	2,410	110	2,521	—	2,521
減損損失	154	—	154	—	154
持分法適用会社への投資額	4,146	—	4,146	—	4,146
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	4,202	51	4,254	△0	4,254

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、貨物運送、設備等のメンテナンス事業等を含んでおります。

2 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額52百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

(2)セグメント資産の調整額△426百万円は、セグメント間の債権の相殺消去によるものです。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額△0百万円は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。



## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	4,614.94円	5,144.67円
1株当たり当期純利益	428.18円	534.05円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	3,993	4,980
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(百万円)	3,993	4,980
普通株式の期中平均株式数(株)	9,326,812	9,326,229

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度末 (2020年3月31日)	当連結会計年度末 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	43,101	48,039
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	60	60
(うち非支配株主持分(百万円))	(60)	(60)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	43,040	47,978
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	9,326,432	9,325,939

## (重要な後発事象)

## 自己株式の取得

当社は、2021年5月6日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、下記の通り自己株式取得に係る事項について決議いたしました。

## 1. 自己株式の取得を行う理由

経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行のため。

## 2. 取得に係る事項の内容

- |                |                                |
|----------------|--------------------------------|
| (1) 取得する株式の種類  | 当社普通株式                         |
| (2) 取得する株式の総数  | 30万株(上限)                       |
|                | (発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 3.21%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 5億円(上限)                        |
| (4) 取得する期間     | 2021年5月10日～2021年9月30日          |